

**令和8年度
学校説明 資料**

横浜市立南戸塚中学校

学校教育目標

- ①自ら学習力の向上に努め、自立的に学び続けていく力を伸ばします【知】
- ②自他の生命を尊重し、心身の健康を維持・向上していく力を伸ばします【徳・体】
- ③共に認め合い、参画し、自他および社会を高めていく力を伸ばします【公・開】

編成

職名	校長	副校長	教諭	養護教諭	学校司書	サポ [。] ポ [。] ト 非常勤講師・ 非常勤	学校事務	技能吏員	AET	スクールカウンセラー	職員室アシスタント	校医	薬剤師	総計
	1	1	29	1	1	2	1	2	1	2	1	4	1	47

日課について

- * **3学期制**です。
- * **50分授業を原則**としています。
- * **登校時間は朝8：30**です。
- * **午前中に4時間の授業**があります。
- * **最終下校時間は季節に応じて変わ**ります。

最終下校時間

時 期	下校時刻
4月～8月	6時00分
9月・10月・3月	5時30分
11月～2月	5時00分

登校時間は8:30です。

一般生徒の登校時間は

8:00～8:30

欠席などの連絡は電話の場合は

7:45～8:15

「すぐーる」をご活用ください

8:15から職員との打ち合わせに入ります。部活動所属に関する連絡については顧問にご確認ください。

3年間の主な行事について①

1年生

2年生

3年生

4月

授業参観・懇談会

全国学力
状況調査

5月

引き取り訓練(小中合同)

横浜市学力学習状況調査

校外学習

3年間の主な行事について②

1年生

2年生

3年生

6月

第1回定期試験

修学旅行

生徒総会

自然教室

第1回
定期試験

7月

三者面談

大掃除

1学期 終業式

3年間の主な行事について③

1年生

2年生

3年生

8月

2学期始業式・防災訓練

9月

体育祭

10月

英検

業者模試

進路説明会

児童・生徒交流日

文化発表会(合唱コンクール)

3年間の主な行事について④

1年生

2年生

3年生

11月

進路面談

個別支援級宿泊行事

第2回定期試験

職業講話

職場体験

12月

進路面談

三者面談

生徒会役員選挙

2学期 終業式

3年間の主な行事について⑤

1年生

2年生

3年生

1月

2月

3月

第3回定期試験

業者模試

三年生を送る会・卒業証書授与式

修了式

私立推薦入試

第3回定期試験

高校入試

本年度のカリキュラムについて

* 文科省により定められている年間の授業数です。

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	特活	総合
第1学年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50
第2学年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70
第3学年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70

本年度

* 文科省に
す。

	国語	社会	総合
第1学年	140	105	50
第2学年	140	105	70
第3学年	105	140	70

年間で140コマ
1年間で35週

$$140 \div 35 = 4$$

この授業は週に4時間

総合の時間について

- * 横浜市では総合の時間を「横浜の時間」と位置づけて運用します。
- * 南戸塚中学校では主に、
 - 二大行事（体育祭・文化発表会）の準備
 - 学年ごとの校外学習の事前学習や事後学習
 - 進路学習の時間など
 - 探求学習の時間として運用していきます。

学習評価について

評価について

相対評価（他と比べる）



絶対評価（基準と比べる）

評価について

求められる資質が次のようになります。

資質・能力の三つの柱

学びに向かう力
人間性等

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか

何を理解しているか
何ができるか

知能・技能

理解していること・できる
ことをどう使うか

思考力・判断力・表現力等

「学びに向かう力,人間性等」には

- ①「主体的に学習に取り組む態度」として観点別評価(学習状況を分析的に捉える)を通じて見取ることができる部分と,
- ②観点別評価や評定にはなじまず,こうした評価では示しきれないことから個人内評価を通じて見取る部分があります。

学習指導要領に示す
目標や内容

知識及び技能

思考力,判断力,
表現力等

学びに向かう力,
人間性等

観点別学習状況評価の
各観点

- 観点ごとに評価し,児童生徒の学習状況を分析的に捉えるもの
- 観点ごとにABCの3段階で評価

知識・技能

思考・判断・表現

感性,思いやり
など

主体的に学習に
取り組む態度

評定

個人内評価

- 観点別学習状況の評価の結果を総括するもの。
- 5段階で評価(小学校は3段階。小学校低学年は行わない)

- 観点別学習状況の評価や評定には示しきれない児童生徒の一人一人のよい点や可能性,進歩の状況について評価するもの。

評価について(連絡票の表記)

各教科の観点として表現すると....。

①知識・技能

②思考・判断・表現

③主体的に学習に取り組む態度

評価について

基本的には、教科ごとに育てる資質に対しての授業をします。

その授業の取組や、成果物、提出物、発表、小テスト・単元テスト・定期試験などで評価をしていきます。

1回の授業ごとに評価をしていくわけではなく、**単元ごとに評価をしていきます。**

評価について

どのように評価していくか

①知識・技能

各教科等において習得すべき知識や重要な概念等を理解しているか

→何を知っているか。

+何ができるようになっているか。

(他の学習や日常生活での「活用」)

評価について

どのように評価していくか

②思考・判断・表現

知識・技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力が身に付いているか。

→知っていること・できることをどう使うか。

評価について

どのように評価していくか

③主体的に学習に取り組む態度

子供たちが自ら学習の目標を持ち、進め方を見直しながら学習を進めていく中で、学習を自分で調整しながら、

粘り強く知識・技能を獲得したり
思考・判断・表現しようとしたりしているかどうか。

評価について

各観点を5段階で評価します。

A^o A B C^o C

の5段階で表記されます。

A° ……十分目標を実現し、特に優れた内容と判断されるもの。

A ……十分目標を実現したと判断されるもの。

B ……おおむね満足できる目標を実現したと判断されるもの。

C° ……目標を実現するために努力を要するもの。

C ……目標を実現するためにより一層の努力を要するもの。

評価について②

A° = 5点、 A = 4点、 B = 3点、 C° = 2点、
C = 1点 として換算します。

評定	観点5点（満点）×3観点=15点満点のうち
5	14点～15点
4	11点～13点
3	8点～10点
2	5点～7点
1	3点～4点

評価について

教科ごとの評価に対する資料については、別途あげております。ご確認ください。

キャリア教育とは

『一人ひとりの社会的・職業的自立にむけ、
必要な基盤となるに能力や態度を育てることを
通して、社会の中で自分の役割を果たしながら
自分らしい生き方を実現していく』

キャリア教育について

第一学年 職業講話

第二学年 職場体験

第三学年 進路選択

探求学習

生徒指導について

誰もが豊かに安心して生活できる 空間 を目指して…

☆ **学習環境を守る**ことに最大限の力を尽くします。
体調不良以外の理由で授業に参加できない時間が日のうちに1時間でもあった場合は、原則として保護者の方に連絡させていただきまます。落ち着いて学習できるようにご家庭でのご協力をお願いします。

☆ 個別での学習環境が必要な場合は、特別支援(取り出し授業:通称「ほっとる一む」)もご相談ください。

ご理解と協力をお願いします

①暴力行為は外部機関と連携します。

②携帯やスマホの契約者は保護者の皆さまです。お子様には貸し出しているものです。責任は契約者にあります。

ご理解と協力をお願いします

③虐待が疑われる事案については児童相談所への通告義務があります。

暴力・暴言・脅迫・強要・

無視・放棄・放置などが含まれます。

ご理解と協力をお願いします

④リストカット等の自傷行為が発見された場合、原則として今後の対応について保護者の方と相談させていただきます。

ご家庭で発見された場合には学校にご連絡いただくと助かります。

学校評価について

- * 南戸塚中学校では学校評価を実施します。
- * 生徒がよりよく学校生活を送るための資料にさせていただきます。
- * 長期休業前並びに行事ごとにアンケートを実施します。

「すぐる」を使った形式で実施する予定です。ご協力をお願いします。